

## 平成29年度淀川区区政会議 第2回教育・子育て部会 議事要旨

日時：平成30年1月18日（木）18:32～20:01

場所：淀川区役所 5階 504会議室

出席者：

- ・委員6名（8名中）  
泉水委員（議長）、和田委員（副議長）、石田委員、中道委員、  
増田委員、山本委員  
（欠席：岡鼻委員、福島委員）
- ・区役所  
西政策企画課長、榊原教育支援担当課長、  
川谷保健・子育て支援担当課長、大下保健福祉課福祉担当課長代理 他

内容：

1. 開会
2. 事務局あいさつ
3. 議長・副議長の選出について
4. 議題
  - (1) 教育・子育ての取り組みについて  
○2018年度運営方針の具体的取組について
    - ・学校教育支援について
    - ・子育て支援について
  - (2) 淀川区将来ビジョンについて

資料：

- 次第
- 資料1 部会名簿
  - 資料2 座席表
  - 資料3 2018年度運営方針（素案）（経営課題2）
  - 資料4 2018年度（平成30年度）区長自由経費予算要求額一覧
  - 資料5 区政会議における2018年度（平成30年度）運営方針に関する意見への対応方針（追加分）
  - 資料6 区政会議における淀川区将来ビジョンに関する意見への対応方針（追加分）
  - 資料7 淀川区将来ビジョンに関するパブリックコメント手続きの実施結果について

[その他] 「よどマガ! 1月号」  
「YODO-REPO 41号」  
各事業案内リーフレット

---

## 1. 開会

## 2. 事務局あいさつ

## 3. 議長・副議長の選出について

- ・委員の互選により、泉水委員が議長に、和田委員が副議長に選任された。

## 4. 議題

### (1) 教育・子育ての取り組みについて

- 資料4、資料5、資料6の説明及び議題1の進め方について説明。  
(西政策企画課長)
- 2018年度運営方針の具体的取組(学校教育支援)について説明。  
(榊原教育支援担当課長、大下保健福祉課福祉担当課長代理)

### 質疑応答・意見交換

- ① 「TAP体操」を実施しているということですが、学校によっては時間がなくて取り入れたくてもできないと聞いています。実施するかどうかは、学校に任せることしかできないのでしょうか。(中道委員)

⇒回答

実施するかどうかの基本部分は、校長先生の判断になろうかと思います。私どものほうでは体育の授業前の準備体操として「TAP体操」を取り入れていただくイメージでしたが、これだけで1時間を取ったほうが取り入れやすいという意見もございました。来年度からは実施方法については柔軟に対応していきたいと思っております。(榊原教育支援担当課長)

- ② 「生活困窮家庭の子どもへの学習支援事業」について、めざす姿はどこまでを考えて取り組んでいるのでしょうか。また、家庭の経済的な理由で大学進学を諦めることがないように、中学生や高校生へも資金の貸し付けなどの各種支援制度の情報提供や、様々な大学生や社会人からの話を聞けるような取り組みをしてほしい。(増田委員)

⇒回答

将来の10年後20年後を念頭に、中期的には安定した就労に向けて高校入学・卒業をめざし、長期的には子どもたちの未来が生まれ育った環境により左右されることのない、自分の可能性を追求できるようなことをめざしております。また、本事業の対象は小学生と中学生ですが、事業に参加していた中学生については一定の場合、高校生になっても引き続き参加していただいております。こういった支援を行うことで高校中退防止や大学進学につながると考えております。(大下保健福祉課福祉担当課長代理)

- ③ 「生活困窮家庭の子どもへの学習支援事業」のパンフレットはどのような形で配られていますか。学校でこの事業のことを保護者の方に周知徹底していただければ、応募者が増えるのではないかと思います。(和田副議長)

⇒回答

パンフレットは区役所と、ご了解をいただいたこども食堂に置いていただいております。小・中学校へは校長会や教頭会等でご協力の依頼を働きかけているところです。(大下保健福祉課福祉担当課長代理)

- ④ 「みらいスクール」の対象者が生活困窮世帯のお子さんということをお公にすることについて問題はないのでしょうか。また、こども食堂との関わりについてお伺いしたいです。(石田委員)

⇒回答

事業を実施するにあたり「あの子は生活困窮家庭の子どもじゃないか」などと言われたり、参加している子ども自身がそう思ったりするのではないかという懸念はございますが、実際に実施いたしまして考えているような問題は起こっておりませんので、今後もこのまま続けていこうと考えております。また、現在連携しているこども食堂は一カ所で、学習日は金曜日です。このクラスに参加する子どもたちは全員、食事の提供を受けてから学習の指導をしてもらっております。(大下保健福祉課福祉担当課長代理)

○2018年度運営方針の具体的取組(子育て支援)について説明。

(川谷保健・子育て支援担当課長、保健福祉課各事業担当職員)

#### **質疑応答・意見交換**

- ① 「発達障がい児等子育て支援事業」はどのくらいの年齢の方々がいらっしゃるのでしょうか。また、支援事業に来られた子どもさんは、「ヨドジュク」や「小学校の補習事業」につながったりするのでしょうか。

(増田委員)

⇒回答

「ピアカウンセリング」は18歳までのお子様をお持ちになられている保護者の方が来られており、「親子で遊ぼう！」の親子講座は対象が小学校低学年の方までですが、参加は就学前の方のほうが多くなっております。また、支援が必要なお子様については区役所の家庭児童相談員がお子様と保護者の方と面談をさせていただき、その子に応じた学習のできる場所におつなぎさせていただいております。(保健福祉課子ども相談担当職員)

- ② 子育て中の保護者の方は子育て情報についてネットで検索して情報を得られていると思いますが、そちらのアクションは何かされていますでしょうか。(増田委員)

⇒回答

情報は全てホームページで公開しておりますし、TwitterやFacebookにも掲載させていただいております。あと、「子育て支援MAP」とゆめキッズとハッピールームは、QRコードを読み取ってスマホからも見ていただけるようになっております。(保健福祉課子ども相談担当職員)

- ③ 産後鬱や育児ノイローゼなどの対策は「よどっこ子育て支援事業」で行われているのでしょうか。また、父親向けの冊子がありますでしょうか。(中道委員)

⇒回答

子育て相談ということで相談に来られる方は結構いらっしゃいます。お話を聞かせていただくだけですっきりされる方もいらっしゃいますが、継続的な面談をさせていただいてもつらく感じる方にはクリニックの紹介もさせていただいております。

父親向けの冊子の提供についてはすごく大事だということで、少し前からさせていただいております。市内で実施される父親の育児教室などをご案内させていただくこともございます。(保健福祉課子ども相談担当職員)

## (2) 淀川区将来ビジョンについて

- 淀川区将来ビジョンについての意見への対応方針及びパブリックコメント手続きの実施結果について説明。(西政策企画課長)